

みんなのた場

サークル仲間 ⑬ 幅広い知識と経験生かして子育て支援イベント開催

かなん地域子育て支援ボランティア活動ネットワーク「スクエア」

育児家庭への支援活動を実施する市河南子育て支援センター「パプラ」を中核にした官民一体となった地域ぐるみの子育て支援活動のネットワーク組織で、平成17年に発足しました。

2階にパプラがある市河南農村環境改善センターを拠点に、「スクエア子育てひろば」と銘打ち、一年を通して「親子運動会」「イモ植え会」「イモ掘り会」「親子コンサート」「子育て講座」や平沼ふれあい公園(登米市)への「親子バス遠足」など、子育てに携わる父母、祖父母だけでなく子どもたちも

楽しい体験ができる、さまざまなイベントを開催しています。

構成団体は「パプラ」をはじめ、「河南子育て支援ボランティアネットワーク」「吾子の会」「じゅっくクラブ」「ボランティアはすの実」「子育てサポーターリーダー」「パプラを卒業したママたちで組織する「おだづっちゃ」とその子供たちで組織する「エンジェルサポーター」の7団体。一般のボランティアメンバーもいます。

長々さらに子育てのベテランであるおばあちゃんらもおり、豊富な知識と幅広い年代からのアイデアを募ります。開催前には各団体の関係者が集まる「スクエア連絡会」で打ち合わせをし、万全の準備でイベントを進めます。

本年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に配慮し、開催を見合わせた行事もありましたが、行事の進め方を変更したり、参加人数を減らしたりしながら、ほとんどの行事を継続しました。

構成団体の一つである吾子の会会長の重石重美さんは「一日も早く新型コロナウイルスウィルスの感染が収束し、従来のように参加者が思い切り体を動かしたり、一緒に楽しく交流できたりしたいです。その時には、さらに多くの皆さんにスクエアのイベントを楽しんでほしいです」と願っています。



食育講座などの打ち合わせをする構成団体メンバー



昨年10月に開催した「いもほり体験&いも煮会」

石巻市立桜坂高等学校

桜坂だより

第18号

こんにちは、桜坂高等学校です。
 県内唯一の公立女子高校である桜坂高校では、品格教育として全生徒が毎年1回「小笠原流礼法指導」を受けています。
 また「家庭クラブ」は、手作りマスクの寄付や赤い羽根共同募金などのボランティア活動、卒業式当日に卒業生が胸に飾る桜のブローチ作りや、ハンドメイド講習会など、熱心に活動しています。

12月10日

1年生は、緊張の面持ちで初めての小笠原流礼法指導を受けました。先生方の熱心な指導できれいな礼の仕方や所作が身に付いてきました。

12月24日

家庭クラブのハンドメイド講習会は「クリスマスは手作りケーキで!(クリスマスケーキ講習会)」を開催しました。用意されたケーキを各自が用意した果物などでデコレーションしました。

ささえあいセンター通信 ②

地域包括ケアシステムには、大きく二つの取り組みがあります。それは、①在宅医療・介護の連携と②住民の皆さんと協働して地域課題を考えるというものです。今回は、そのうちの①の概要についてお話ししていきます。

「在宅医療・介護連携」って何のこと?

誰しも年を重ねるにつれて、病院での治療や生活に必要な介助などの助けを得ることが多くなってきます。それらの組み合わせによって生活の安定を図っているものですが、心身の状況変化などによって通院の回数や介護サービスの内容の調整が必要となります。

医療と介護の連携した対応が求められる場面として、日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取りなどがあり、皆さんへの支援提供が最適なものになるよう関係機関それぞれが連携・協力し合うことが必要とされます。

市では、医療と介護を必要とする人が、切れ目なく各種サービスを受けることができるように「ささえあいセンター」を活用して、医療・介護関係者の顔の見える関係づくりや情報共有を目的とした研修の実施、ウェブサイトによる情報の発信、出前講座などを行っています。

皆さん一人一人、医療や介護の仕組みを利用しながらどのような生活をしたいのか、日頃から周りの人たちと繰り返し話し合っておくことが何より大切です。

☎ 包括ケア推進室(内線2572)

ホームページ QRコード

河南 じーじーたちの演奏楽しむ

「パプラ」でお楽しみ会



河南子育て支援センター「パプラ」の「じーじーs & みきちゃんのお楽しみ会」が12月22日、市河南農村環境改善センターで開かれました。0～2歳の幼児と保護者8組が参加し、元小学校校長や保育士らのボランティアによるクリスマスにちなんだハーモニカ、アコーディオン演奏や紙芝居などを楽しみました。コロナ禍に配慮し、検温、消毒、換気などの対策を徹底して実施しました。

Topic of town まちの話題



河北 利用者待望の温泉施設が再開

「上品の郷」ふたごの湯

道の駅「上品の郷」の温泉保養施設「ふたごの湯」が、12月12日に営業を再開しました。昨年8月からボイラーなどの大規模修繕のために休業していたもので、オープン前には常連客ら約30人が並び、受け付けを済ませた後、ゆったりとお湯に浸かり、4カ月ぶりの温泉を満喫。コロナ禍対策として入り口に自動検温器を設置し、営業時間も午前10時～午後8時と2時間短縮しています。



石巻 アートな旋律に観客うっとり

ささえあいセンターでピアノ演奏会

市ささえあいセンターで12月27日、常設展示されたアートピアノのお披露目特別演奏会が開かれました。東松島市出身のピアニスト杉元太さんがリスト作曲の「ため息」などクラシック6曲を演奏し、60人の観客を魅了しました。アートピアノはピンク色や紫色のオブジェで装飾したグランドピアノ。アーティスト増田セバスチャンさんの作品で、「リボンアート・フェスティバル2019」で展示されました。



桃生 帰省者にきれいな古里を

衛生推進員らがクリーン作戦

市公衆衛生団体連合会桃生支部の環境保全クリーン作戦が11月29日に行われました。地区内の環境保全調査員や市衛生推進員ら27人が桃生総合支所に集合した後、4班に分かれて作業を開始。幹線道路沿いなどに落ちている空き缶や可燃・不燃ごみなどを拾い集め、計41袋分を回収しました。クリーン作戦は帰省者をきれいな環境で迎えようと、お盆前と正月前の年2回行っています。



雄勝 交通事故、犯罪の未然防止を

主要道路で年末街頭指導

交通安全都市推進協議会雄勝支部と防犯協会連合会雄勝支部主催の年末街頭指導が12月22日に行われました。年末の交通事故防止運動と地域安全特別警戒によって交通安全意識と地域安全意識の普及高揚を図るのが目的。交通安全指導隊雄勝分隊、河北警察署が地区内の主要道路で、通行車両の運転者に交通安全と地域安全の啓発品を配布し、事故と犯罪被害の未然防止を呼び掛けました。



牡鹿 贈答用などにまとめ買い

鯨肉の特別頒布会が盛況

ミンククジラ赤肉の特別頒布会が12月12日と13日、鮎川浜の旧復興まちづくり情報交流館牡鹿館で行われました。商業捕鯨再開に伴い、地元の捕鯨会社が8月～10月に北海道釧路沖で捕獲した鯨肉を240～480gのパックにして販売しました。市価の3割安とあって贈答用などに10パックをまとめ買いする人も多く、2日間で300人が来場し、計2,729パックが売れました。



北上 ヨシを使った手作り凧舞う

川のビジターセンター正月企画

南三陸・石巻北上フィールドミュージアム運営協議会主催の正月企画「凧をあげよう」が1月10日、石巻・川のビジターセンターで開かれました。市内と南三陸町の小学生と保護者ら17人が参加。型紙に合わせて切った縦横40センチほどの真っ白いビニールに海や魚、鳥など思い思いの絵を描き、骨組みとなる北上川産のヨシの棒2本を張り付けて完成させ、新春の空に揚げて楽しみました。

